

# autocult

Rolls Royce Phantom II Continental Binder (イギリス/フランス, 1930)

デザイナーと小さなシリーズ

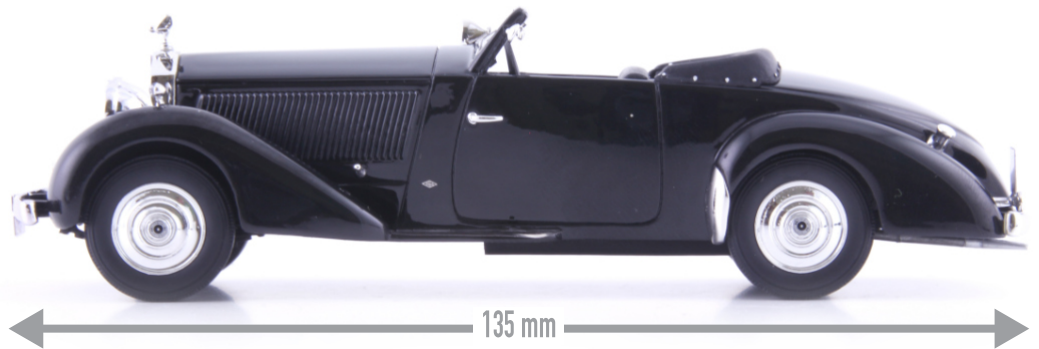
Scale 1/43

#05041

available

11/2022

Limited edition 333 Stk.



## 独自の分野での贅沢

自動車の最高級クラスであっても、世界中の顧客は高級車に絶えず革新を求めた。1920年代末、イギリスのロールス・ロイス社はこの要求を受けて、それまで生産されていた「ファントムI型」を改良し、「ファントムII型」として発表した。まず第一に、エンジン出力を120hpに高めたことが、このシリーズの特徴であり、裕福な客層に喜ばれたのだろう。

さらに、よりスポーティさを好む顧客向けに、「ファントムII」でしか手に入るることのできない「コンチネンタル」バージョンも用意された。この名前は、この車がヨーロッパ本土に納められることを想定して付けられたものである。「コンチネンタル」は、ホイールベースが3.6メートルと短いことが特徴であった。ロールス・ロイスが1936年までに販売した「ファントムII」のシャーシは1,681台であったのに対し、コンチネンタルは281台であった。

コンチネンタルのスポーティさを強調するために、より軽量の車体が用意され、さりげなくスポーティな外観が施された。通常、このような豪華な顧客層に、ボディを製造できるのは選ばれた企業だけであった。例えばイギリスでは、「トラップ&メイバリー社」や「パーク・ウォード社」が、高貴な外装を好んだ。大陸では特に、パリのケルナーやビンダーなど、フランスのボディメーカーがこの界隈で地位を確立していた。

**AutoCult GmbH**  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de